

**東京カンテイ、新築マンションの設備機器の設置率推移を 10 年間で調査**  
**過去 10 年間における最も設置率の高いマンション設備機器“四天王”**  
 「宅配ロッカー」「エコジョーズ」「外部コンセント」「床暖房」 床暖房は首都圏と近畿圏で設置が進む

●「宅配ロッカー」は全国的にほぼ 100%の設置状況

「宅配ロッカー」は“定番設備”化しており、戸数規模が 100 戸以上のマンションには完備されている状況である。福岡県の 2012 年は唯一の例外となっている。戸数規模 50 戸以上 100 戸未満でも首都圏の 2014 年、中部圏の 2013 年、福岡県の 2012 年および 2014 年から 2015 年を除き設置率は 100.0%である。戸数規模 50 戸未満では首都圏において 2017 年までは 100.0%とはなっていないが(2016 年を除く)、それでもほぼ 100%に近く、さらに 2018 年以降は 100.0%と近年完備されるようになっている。中部圏では 2017 年以降、福岡県では 2016 年以降戸数規模に関係なく設置率は 100.0%となっている。

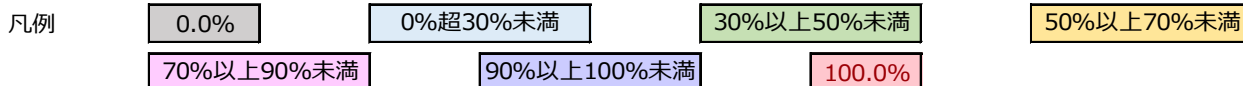
●「エコジョーズ」年々設置率が高まる設備機器の代表格

「エコジョーズ」は、マンションによっては後からの取り付けが難しい給湯器設備のためか、4 圏域共通して設置率が高い設備機器である。4 圏域の中では近畿圏の設置率がやや高くなっている。2011 年には各圏域ともに概ね 50%を下回る設置率となっていたが、2020 年には 80%前後の設置率となっていて、全体的に設置率が高だけでなく、年々普及が進んでいる傾向を持っている点が注目される。また近畿圏と中部圏では戸数規模が大きくなると設置率が低くなっている点も注目される。

設置が進んでいる設備機器の「四天王」①

単位：%

		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
宅配ロッカー	首都圏	50戸未満	98.7	98.9	98.6	99.7	99.3	100.0	99.5	100.0	100.0	100.0
		50戸以上100戸未満	100.0	100.0	100.0	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		100戸以上	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	近畿圏	50戸未満	98.9	100.0	100.0	100.0	100.0	98.9	100.0	100.0	100.0	98.2
		50戸以上100戸未満	98.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		100戸以上	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	中部圏	50戸未満	100.0	100.0	96.3	97.5	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0
		50戸以上100戸未満	100.0	100.0	97.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		100戸以上	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	福岡県	50戸未満	100.0	100.0	100.0	96.3	98.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		50戸以上100戸未満	100.0	94.7	100.0	96.8	96.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		100戸以上	100.0	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
エコジョーズ	首都圏	50戸未満	51.8	62.9	72.9	66.4	71.9	71.2	73.9	68.6	67.5	65.3
		50戸以上100戸未満	48.0	78.6	83.1	83.7	77.8	89.4	85.1	83.1	79.1	75.3
		100戸以上	40.2	76.5	83.0	88.2	83.1	90.5	85.6	81.3	94.6	73.1
	近畿圏	50戸未満	53.8	67.5	79.8	87.0	84.2	89.7	84.3	83.1	76.6	94.5
		50戸以上100戸未満	43.1	68.8	72.9	80.5	82.1	80.5	86.8	84.1	87.8	85.5
		100戸以上	42.1	57.4	63.0	71.4	83.6	80.0	78.0	78.3	75.6	84.6
	中部圏	50戸未満	71.4	75.9	73.8	73.4	77.8	71.7	72.9	90.5	86.7	89.7
		50戸以上100戸未満	61.3	81.5	86.1	91.3	82.4	85.7	87.1	90.5	82.1	76.2
		100戸以上	53.8	68.8	70.0	83.3	77.8	80.0	81.8	57.1	80.0	80.0
	福岡県	50戸未満	31.8	54.4	60.7	83.3	61.5	77.1	79.1	83.8	67.6	81.8
		50戸以上100戸未満	46.2	26.3	67.7	77.4	85.2	76.2	61.5	78.3	83.3	64.7
		100戸以上	0.0	83.3	60.0	77.8	87.5	100.0	60.0	85.7	85.7	92.3



●中部圏でより設置が進む傾向の「外部コンセント」

「外部コンセント」は生活利便設備として各圏域で一定水準の設置が進んだ存在である。特に中部圏では他の圏域と比べ高くなっている。この設備はバルコニーや専用庭、ルーフバルコニーなどでよく使用され、マンションに戸建て住宅と同等の設備機器を積極的に設置する傾向が強い中部圏では、マンションに設置することも比較的にも楽なことから、設置率が他の圏域と比べ高くなっていると考えられる。

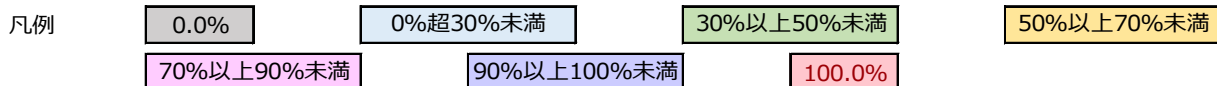
●福岡県は設置率が低くなる「床暖房」首都圏では“標準装備”に近い

「床暖房」、近畿圏の設置率がすべて 80%を超えていた。次に首都圏が高く、その次の中部圏は、50 戸未満と 50 戸以上 100 戸未満が 2011 年から 2018 年までほぼ同じ設置率だったのに対し、100 戸以上は、2016 年に 90.0%に上昇した後、2017 年 63.6%→2018 年 71.4%→2019 年 40.0%→2020 年 90.0%と激しい増減が見られる。福岡県の設置率が他の 3 圏域より低いが、九州の気候が暖かいというイメージがあるものの実際は暖房が不要という訳ではないため、今後は設置が進んでいくと考えられる。

設置が進んでいる設備機器の「四天王」②

単位：%

		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
外部コンセント	首都圏	50戸未満	44.0	60.9	66.0	63.6	66.2	66.9	65.3	71.7	69.1	64.7
		50戸以上100戸未満	48.0	69.7	68.5	71.4	75.3	76.4	75.2	72.9	75.2	76.4
		100戸以上	50.0	79.5	75.0	75.6	73.1	77.9	84.5	77.1	81.1	70.5
	近畿圏	50戸未満	73.1	86.0	86.8	83.7	83.2	85.1	89.2	85.9	84.4	72.7
		50戸以上100戸未満	50.8	81.3	88.2	86.6	83.9	73.2	79.2	81.8	69.4	74.5
		100戸以上	52.6	74.5	89.1	69.4	81.8	80.0	87.8	76.1	62.2	76.9
	中部圏	50戸未満	75.0	83.5	87.5	79.7	87.3	92.5	83.3	83.3	82.2	79.3
		50戸以上100戸未満	64.5	92.6	91.7	82.6	85.3	82.1	90.3	66.7	85.7	57.1
		100戸以上	61.5	75.0	90.0	83.3	77.8	90.0	90.9	100.0	100.0	60.0
	福岡県	50戸未満	54.5	82.5	80.4	77.8	86.5	91.4	83.7	83.8	82.4	84.8
		50戸以上100戸未満	38.5	94.7	77.4	96.8	81.5	90.5	73.1	69.6	76.7	76.5
		100戸以上	28.6	83.3	80.0	88.9	87.5	87.5	80.0	71.4	71.4	92.3
		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
床暖房	首都圏	50戸未満	62.5	69.1	79.5	73.9	82.2	83.1	79.7	86.1	85.3	84.0
		50戸以上100戸未満	76.8	81.9	77.5	85.7	89.9	87.8	91.7	93.2	95.3	88.8
		100戸以上	62.2	79.5	86.0	88.2	83.8	94.7	91.8	94.8	97.3	89.7
	近畿圏	50戸未満	89.2	85.1	90.7	91.9	93.1	92.0	92.8	97.2	87.5	98.2
		50戸以上100戸未満	83.1	85.9	89.4	96.3	87.5	90.2	90.6	88.6	91.8	89.1
		100戸以上	89.5	85.1	82.6	89.8	92.7	90.0	90.2	82.6	84.4	88.5
	中部圏	50戸未満	62.5	63.3	61.3	58.2	57.1	56.6	58.3	61.9	55.6	75.9
		50戸以上100戸未満	64.5	55.6	69.4	69.6	58.8	57.1	64.5	66.7	46.4	57.1
		100戸以上	61.5	68.8	70.0	83.3	72.2	90.0	63.6	71.4	40.0	90.0
	福岡県	50戸未満	15.9	33.3	30.4	33.3	32.7	31.4	41.9	43.2	44.1	42.4
		50戸以上100戸未満	23.1	26.3	22.6	32.3	14.8	38.1	23.1	30.4	36.7	47.1
		100戸以上	0.0	50.0	0.0	0.0	37.5	37.5	50.0	71.4	42.9	53.8



●設備機器の定義（用語の定義）

「エコジョーズ」: 従来の給湯器では不要となる潜熱(お湯を温めるときに出る熱)を再利用し、あらかじめ水を温め少ないガス消費量で従来と同じ効果の出る給湯器。

「外部コンセント」: 原則として、庭やバルコニー等の外部に設置されているもの。屋内のものは含めない。

「宅配ロッカー」「床暖房」は一般用語化しているので定義は省く。